

府中市政への思い…

桑島 耕太郎 × 横桑 勝仁

平成 26 年 5 月 1 日 対談



仕事にプライベートに
一生懸命な青年。
混沌としたこのご時世に、
明るく笑顔で振舞うお嬢さん達
キツイ仕事の中にも、喜びを
見出してパワフルに働く人
桑島こうたろうは、
全力で支援します！

議員に求められる 「仕事」が変わってゆく？

桑島議員 横桑さんは、若い人たちの低投票率をとて心配していますね。

横桑弁護士 言いたいことはあるのですが、あまりの体たらくに政治や行政をあきらめていると思われま。桑島さんの考える「未来の議員の姿」について教えて下さい。



桑島 これまでは、それぞれの議員が住む狭い地域の要望を行政部局に実現させるところに、各議員とも力点を置いてきたし、地域の住民も「オラが先生さま」にそれだけを望んできた。しかし地方分権化が進み、同時に力技で引っ張ってこられる

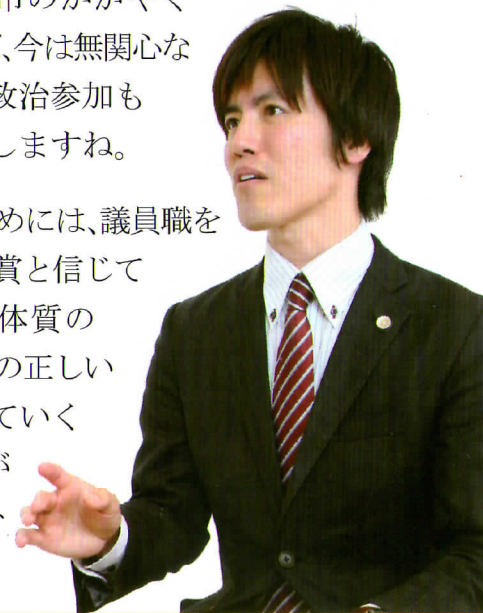
予算の全体量が少なくなってきた今、議員の姿は少しずつ変わってゆくでしょう。

横桑 求められる仕事が変わるということですね。

桑島 これからの議員の役割は、市議会報告会を頻繁に開くなど、たくさんの市民が容易に情報入手でき、行政部局と接触できるような環境を整えること。さらには、各政策について、市全体のあるべき姿を描いて、市民に大きな道筋を示すことにあると考えます。

横桑 議員の仕事の質が向上し、開かれた議会となり、府中市のかがやく未来が描ければ、今は無関心な若い人たちの政治参加も得られる気がしますね。

桑島 そのためには、議員職を名誉職・論功行賞と信じて疑わない古い体質の議員を、有権者の正しい審判で排除していくこと。この点が重要なポイントとなります。



横桑かつひと

弁護士 / 前衆議院議員 府中市在住
テレビ等の各メディア出演や、講演多数。
東京都第18区(府中市、武蔵野市、小金井市)
で精力的に活動中。

ブログ <http://ameblo.jp/katsuhito-yokokume/>

桑島こうたろうの政策

1. ごみ袋の負担”ゼロ”

有料のごみ袋による回収は、税金の二重取りであり、絶対に反対！他市より高いゴミ袋の料金を段階的に下げて、家計への負担を減らします。

2. 議員定数削減

市議会議員を5名減らして、25名体制にします。1期4年で2億円の歳出を削減できます。民間企業が節約に努力している中、議員だけが無傷というのはナンセンス。

3. 既存の施設の大胆な見直し

公共施設の見直しを行います。美術館、刑務所など、聖域を作らず、市民にとって真に必要なとされるものだけを、効果的に配置します。

4. 介護職の社会的地位向上、収入の安定

介護関係の資格取得支援や研修サポートを充実させ、人材確保を図ります。介護職の地位向上、収入の安定を進め、職員が誇りを持てる環境づくりを推進します。

5. 仕事と子育ての両立を支援

誰もが仕事と家庭を両立でき、子育てや介護をしながらでも、調和が取れた働き方ができるように、待機児童対策や職場環境づくりを強力に推進します。